

会 議 録

1 会議名

平成27年度第3回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）協議（公開）

地域活動支援事業について

（2）その他（公開）

3 開催日時

平成27年5月27日（水）午後6時30分から午後7時05分まで

4 開催場所

中郷区総合事務所 第4会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：岡田雅範、岡田豊、岡田龍一、坂田浪平、高橋達也、竹内昭彦、
竹内朗、竹内靖彦、山内敏夫、山崎新一、横山一政、陸川昇一
- ・ 事 務 局：小嶋久雄中郷区総合事務所長、山田弘次長、柳崎清市民生活・
福祉グループ、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ 丸山良彦班長、樋口和輝主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【丸山班長】

- ・ 会議の開会を宣言

【岡田（豊）会長】

- ・ 挨拶

【丸山班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【岡田(豊)会長】

- ・会議録確認：「竹内 朗」委員と「竹内靖彦」委員に依頼。
- ・協議事項(1)の「地域活動支援事業について」説明を事務局に求める。

【丸山班長】

- ・資料に基づき説明

【岡田(豊)会長】

今ほど説明があったとおりである。前回のプレゼン時において、坂田委員より、なるべく多くの事業を採択したいという意見があった。これにより、各団体に対し、「減額できる要素があったら、減額いただきたい。」旨の要請を行った結果、それぞれの団体において努力いただき、当初要望額の総額と比較すると、82万9千円が減額となった。しかしながら、当区の配分額に対し、依然として17万2千円オーバーしている状況となっているということである。これらの状況を踏まえ、今回の結果についての意見を求める。

－ 意見等なし －

【岡田(豊)会長】

特に意見等がないようなので、これより、採択事業を決定したい。これまでの採択方法は、本審査による結果の上位から順に採択し、配分額に達した時点で、下位を不採択とするものであった。今回も、同様の方法で行うとすると、14位で最下位となった「親子でニジマスつかみ取り事業」が不採択となる。なお、同事業の要望額は13万円であることから、それでも配分額を4万2千円オーバーしている。このため、次点の13位となった「みんなのフラワーガーデン整備事業」の要望額27万円を、4万2千円減額調整し、22万8千円とする条件付き採択ということになるが、この考えについて委員の意見を求める。

【岡田(龍)委員】

順位で決めていくことは仕方のないことだ。また、配分額をオーバーしている部分については、減額調整を行わざるを得ない。このため、採択方法は会長が今ほど述べた通りでよいと思う。

【竹内(靖)委員】

順序が逆になるかもしれないが、2点ほどお願いしたい。1点目は、「ひだまりの会」より提案のあった「温泉癒しツアー」についてだが、計画では、板倉の「やすらぎ荘」へ行くことになっていたが、前回のプレゼン時において、地元の「ひばり荘」の方針によっては、考え方も変わるということであった。高齢者支援課が、この件に関する担当課になると思われるが、今後の見通しなどについての見解等は聞いたのか。もう1点は、「中郷フィッシングサークル」より提案のあった「親子でニジマスつかみ取り事業」についてだが、今回の本審査の結果、最下位となった同事業は、私もあまり良い評価はしなかった。理由の1つは、天候に左右されやすく、もし豪雨等になった場合は、最悪中止となる可能性があるということだったからである。ただ、配分額との調整の中で、この事業が不採択となると、何とかしてやりたいという気持ちが正直ある。立場を変えて申し上げると、振興会や観光協会で、この事業を何らかの形で援助できるような方向性をつけられることができればと思っている。

【岡田(豊)会長】

竹内委員より、「「親子でニジマスつかみ取り事業」の不採択はやむを得ないが、何らかの形で救えるように、別の方法で取り組んでいきたい。」旨の意見があった。これは1つの意見として伺っておく。また、「ひばり荘」の件については、「今後の対応をどうするのか、高齢者支援課を交えて聞いていただきたい。」という話を、前回のプレゼンの時にさせてもらったことから、その結果や、現在の状況などについて、事務局より報告願いたい。

【小嶋所長】

まちづくり振興会より、取り組んでいただいている、新総合事業「通いの場」において、5月18日に団体申し込みをしたところ、「おいでください。」という内容の回答があった。これにより、当日の午前中、様子を見に行ってきたが、専用部屋を用意しているわけではなく、大広間を使って、「通いの場」を行っているという状況であった。この件については、高齢者支援課へ連絡をしている。この結果、しばらく様子を見ることになった。他にも不都合な点がいくつか見受けられるのであれば、メディカル&ケアに連絡をとり、打ち合わせをすることになっている。「ひだまりの会」に関することについては、まだ連絡を取り合っていない。

【岡田(豊)会長】

今後において、お願いしたいことがある。“ひばり荘”の運営会社を決定する際に、メディカル&ケアより受けたプレゼン内容が、どのようなものだったか、頭の中にあると思う。また、当時の会議録もあるはずだ。その中で、示されている方向性と、現在の状況の相違点を整理し、高齢者支援課を交えて連絡調整を進めていただきたい。当時、示されていた項目として、例を挙げると、送迎を行うことや、団体の扱い、また、地域との定期的な会合、連携を図りながら、イベントや地場製品の販売などを通し、地域との関わりを持つことなどがあったかと思われる。これらの点をチェックのうえ、結果を次回の協議会時に報告いただきたい。

【竹内(靖)委員】

“ひだまりの会”が、地元の温泉施設を利用できないのは、不甲斐ない気持ちだ。業者を選定する際、地域から2人ということで、協議会の会長と振興会の会長が、それぞれ審査委員となり、選んだという経緯がある。地域住民の意見を受け入れた形で決定されたことから、丁寧な対応をお願いしたい。

【高橋副会長】

今ほどの件に絡めて、話をさせていただきたい。先日、“さわやかトレッキング”において、“ひばり荘”を使用する予定だったことから、交渉に行ったのだが、その時点では、まだ団体の受付は行っていないとのことで、きっぱりと断られた。この件については、まちづくり振興会からも、再三、問題提起されており、できるだけ早い時期に団体の受付を行うよう申し入れをしている。また、“ひだまりの会”については、送迎がネックになっていると聞いている。送迎ができないことから、板倉の“やすらぎ荘”へ行くことになってしまった。以前の“ひばり荘”が所有していたバスは、古かったということで処分してしまい、現在のメディカル&ケアも、マイクロバスを所有しているらしいが、リハビリ等を優先で使用しているとのことである。このように、当初とは、かなり食い違いがでてきている。この件は、“高齢者支援課が担当課”という話もでてきているが、窓口としては、やはり、地元の中郷区総合事務所が、細やかなアフターフォローをするべく、先方と話し合ってもらいたい。

【岡田(豊)会長】

話を戻して、地域活動支援事業の採択事業について、決定したい。先ほども申し上げた通り、今年度は、当区の配分額に対し、17万2千円オーバーしている。この状況

から、これまでの採択方法を踏襲すると、本審査による、結果の上位から順に採択し、配分額に達した時点で、下位を不採択とすることになる。これを、本審査の結果に当てはめると、14位で最下位となった「親子でニジマスつかみ取り事業」を不採択とする。なお、同事業の要望額は、13万円であることから、それでも配分額を4万2千円オーバーしている。このため、次点の13位となった「みんなのフラワーガーデン整備事業」の要望額27万円を、4万2千円減額調整し、22万8千円とする条件付き採択とすることで、最終的に決定としたいのだが、いかがなものか。

－ 異議なし －

【岡田(豊)会長】

異議がないため、これで決定とさせていただきます。

【岡田(豊)会長】

その他、委員の発言を求める。

【高橋副会長】

以前、新聞で、街灯のLED化に関する記事を見かけた。街灯のLED化については、当協議会からも意見書を提出した案件である。行政で、どの程度予算化して募集をかけていくのか、調べていただき、次回報告いただきたい。

【小嶋所長】

市では、すでに、LED化の補助金要綱が策定され、各町内会長宛てに通知がきている。これにより、当区では、今のところ、二本木町内会から相談があるなど、動きがでてきている。総額で、どの位になるかなど、詳細は次回報告する。

【岡田(豊)会長】

関連してだが、LED化の事業を採択した地域協議会が有ると聞いている。それは、補助金では足りないから、この地域活動支援事業を使ったのだろうか。採択をされた地域協議会の状況についても調査のうえ、次回報告いただきたい。

【岡田(豊)会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、6月25日(木) 午後6時30分から、「中郷区総合事務所」で行うこととする。

(終了 午後7時05分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0 2 5 5 - 7 4 - 2 4 1 1

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。